

園長のつぶやき ⑤

「おしゃべりが止まらない子」

「シーッ！ いいかげん静かにしなさい！」お集まりのおしゃべりがやめられない子は、こんな注意を受けてしまうことが多くあります。

「おしゃべりをせずにはいられない」という様子は、自分をコントロールすることの難しさや衝動性の高さ、気の散りやすさを物語っています。「うるさい子」「周囲に迷惑をかける子」といったマイナスの面ばかり取り上げられることも多いのですが、もう少しその子の様子を丁寧に見てあげると、プラスの面の特徴も見えてきます。

- ① どんなにおしゃべりな子でも、四六時中うるさいわけではない。自分が好きな活動にはすごい集中力を示すことがある。
- ② みんなが黙っているときに的確な発言をしてくれたり、見学者がいても、臆することなく発言してくれたりするので、先生にとっては、”助かる存在”になってくれることがある。
- ③ 叱られた後の切り替えが速く、すぐに前向きに取り組む。
- ④ 頭の回転が速く、機転が利く。 など

子どもの「できなさ」の背景を考え、いいところを見直すことへとつなげる「発想転換表」を参考にしてください。

注意されがちなことば	→	できないことの背景の例	→	いいところとして見つめ直す
きちんとやりなさい	→	時間が長いと注意がそれる	→	短期集中型
人の話を最後まで聞きなさい	→	授業以外の音や声が気になる	→	いろいろなことによく気がつく アイデアがたくさんわく
ベタベタくっつきすぎる	→	ボディ・イメージが希薄で距離感を保てない	→	人なつっこい
また忘れたのか	→	注意の転導、記憶の弱さ	→	切り替えが速い 失敗を引きずらない
できてないのは君だけだよ	→	情報をまとめたり、優先順位を決定したりすることが苦手	→	マイペース
頑固だな	→	自分でやりたい、人にまかせられない	→	きっちりやるので、信頼できる 責任感が強い
周りをよく見なさい	→	一緒に何かをするのが苦手	→	自分なりの考えをもっている
自分の意見をもちなさい	→	見本がないとどうすればよいかわからない	→	集団に合わせられる力がある 誰とでも付き合える
人の気持ちを考えなよ	→	相手がどんなつもりで言っているのかわからない	→	ことばに裏表がない 素直
こだわりすぎ	→	とことん追求しないと不安	→	好奇心が旺盛 ちよつとの違いを見抜く力がある